

BMS・5月例会のご案内

—105th Bungeiken Metropolis Seminar—

 2024年5月3日(金)9時30分～12時30分

 会場 **大東文化会館 K404 教室**(ハイブリッド方式)

(大東文化会館へのアクセス：板橋区徳丸 2-4-21 / 池袋駅より東武東上線各停で7駅(約15分)、東武練馬駅下車。どの出口からも徒歩3～4分 / 学習会会場はK404教室(40人収容)、9時から13時まで借りています。開始・終了時刻が現行より30分遅くなります。)

内容


「スイミー」(レオ・レオニ作 谷川俊太郎訳 光村2年他)

報告：泉川奈津子さん(東京文芸研 墨田区小学校)

「言葉の意味が分かるということ」(今井むつみ著 光村5年)

報告：山中吾郎さん(東京文芸研 大東文化大)

5月例会は3社の教科書に掲載されています「スイミー」の実践報告を東京文芸研・泉川奈津子さんにお願ひしました。光村5年教材の「言葉の意味が分かるということ」の分析と授業化のポイントを山中吾郎さんが報告します。皆様の参加をお待ちしています。

 **参加申込**(ハイブリッド方式)リアル参加は先着40名とさせていただきます。

申し込みについては、リアル参加の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いしま

す。リアル参加500円・オンライン参加800円(会場費・資料代・システム利用料)

参加申し込みは <https://bms202405-bungei-tokyo.peatix.com/> から一週間前には申し込みができるように準備をします。

【文芸研東京学習会(BMS)連絡先】上西信夫  →nobu.uenishi@outlook.jp

次頁  信天翁通信 

東京文芸研学習会(BMS・5月例会)のご案内

—105th Bungeiken Metropolis Seminar—



📷吉野山千本桜（下千本）

🌸 今年には本来の桜の開花状況で、桜の花の中で始業式・入学式が行われます。神奈川学園精華小の桜も蕾の3月30日（土）、オンライン参加者も含めて約40名の参加者で関東地区「国語の教室」が行われました。東京サークルからは、中学年分科会で佐藤幸雄さんが「春風をたどって」（光村3年新教材）のメイン報告、上西が「春のうた」「白いぼうし」（光村・教出4年）サブ報告。高学年分科会で山中吾郎さんが「銀色の裏地」（光村5年新教材）、小松小百合さんが中学校分科会で「ふしぎ」「虹の足」「春に」の報告をそれぞれ行いました。西真由子さんはピーティックス申し込み統括・オンラインPC操作、泉川奈津子さんは中学年分科会での司会、岡祐輔さんが高学年分科会司会と、要員として「国語の教室」を支えてくれました。終了後、それぞれの健闘を労って学園近くの「蕎麦・傳介」でランチと祝杯。（蕎麦はもちろん、神奈川県松田町の「松みどり」冷酒美味！）

🌸 BMS5月例会は、3日（金）憲法記念日に、新会場・大東文化会館で行います。（大東文化会館へのアクセスは通信最後のページに掲載）5月例会は3社の教科書に掲載されています「スイミー」の実践報告を東京文芸研・泉川奈津子さんをお願いしました。光村5年教材の「言葉の意味が分かるということ」の分析と授業化のポイントを山中吾郎さんが報告します。皆様の参加をお待ちしています。

🌸 次回も事務局・西真由子さんのホスト役でハイブリッド方式で行います。リアル参加は先着40名とさせていただきます。申し込みについては、リアル参加の方もオンライン参加

の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いします。

記

1. 期 日 2024年5月3日(金) 9時30分～12時30分
2. 会 場 大東文化会館 K404教室 ハイブリッド方式
(大東文化会館へのアクセス：板橋区徳丸 2-4-21/池袋駅より東武東上線各停で7 駅(約15分)、東武練馬駅下車。どの出口からも徒歩3～4分/学習会会場はK404教室(40人収容)、9時から13時まで借りています。開始・終了時刻が現行より30分遅くなります。)
3. 内 容
 - ①「スイミー」(レオ・レオ二作 谷川俊太郎訳 光村2年他)
泉川奈津子さん(東京文芸研 墨田区小学校)
 - ②「言葉の意味が分かるということ」(今井むつみ著 光村5年)
山中吾郎さん(東京文芸研 大東文化大)
4. 主催・参加費・申し込み 東京文芸研/リアル参加500円・オンライン参加800円(会場費・資料代・システム利用料)

参加申し込みは <https://bms202405-bungei-tokyo.peatix.com/> から
(一週間前には申し込みができるように準備をします。問い合わせ 事務局・西さん)

例会後、例会で扱う教材以外の個別の相談にも応じています。事前に連絡をください。カンとセンスとブームの国語の授業から、視点・形象の相関をふまえた切実な共同体験の形成、文芸体験の思想化・典型化の授業づくりをめざします。

23年7月29・30日の第57回山口大会、「国語の教室」、各地の講座で初めて文芸研の理論と実践に接し興味をもたれた方、国語の授業づくりに困っている方、深い学びをと願っている方、教職をめざしている方、青年学校受講生の方、各地のサークル例会が開催困難なサークル会員の方々…の参加をお待ちしています。

インフォメーション

- ▼文芸研中高部会 4月19日(金)20時～21時30分 小松小百合「故郷」授業記録検討
- ▼明星学園誕生祭(創立100周年記念式典)5月7日(火)13時～15時 武蔵野の森

スポーツアリーナ（京王線「飛田給」駅下車5分、味スタ隣り）

▼**文芸研全国実践研究会** 5月11日（土）10時～ 12日（日）～17時 神戸市中央区文化センター（「三ノ宮」下車歩6分） 今夏徳島大会全レポート検討

▼**八王子文芸研基礎講座** 5月17日（金）18時～20時 八王子市立高嶺小学校（ハイブリッド）「川とノリオ」（いぬいとみこ作 教出6年） 講師：上西信夫 詳細は文芸研HPをご覧ください。

▽「**文芸教育**」（西郷竹彦創刊・文芸研編・新読書社刊）132号 特集「**さあ、学級びらき**—春に出会わせたいこの教材—」／131号 特集「**文芸研の授業づくり** まとめよみ」／130号 特集「**文芸研の授業づくり** たしかめよみ」 好評発売中！ バックナンバーあります。年間定期購読をお願いします。例会でも用意します。131号までは1500円

▽**光村版・新教科書指導ハンドブック**（学年別）発売中／新読書社より各学年1700円＋税 セット割引有／この学年でどんな〈ものの見方・考え方〉を育てるかの観点で編集

▽**文芸研授業シリーズ**好評刊行中！ 第1弾「**たぬきの糸車**」（新読書社）・第2弾「**一つの花**」・第3弾「**おおきなかぶ**」・第4弾「**わらくつの中の神様**」・第5弾新刊「**サーカスのライオン**」／教材分析と授業構想・授業記録がこの一冊に。板書や発問が参考にできて、使いやすい・わかりやすいと好評。入門書として最適です。各1000円＋税



文芸研の実践理論研究誌

「文芸教育」新読書社刊

西郷竹彦創刊 文芸研編

最新刊 132号特集「さあ、学級びらき」。130号・131号は「文芸研の授業づくり」。文芸研の教授＝学習過程は、切実な共同体験をめざす《たしかめよみ》と文芸体験の思想化・典型化に迫る《まとめよみ》で構成。この2号の特集で、具体的な教材を通しての文芸研方式の授業がわかります。学習会でも用意しています。

「文芸教育」132号より1700円＋税になります。バックナンバーは1500円＋税。

「朝日歌壇・俳壇」より 子ども・学校・ことば・世相・戦争を詠む

友だちの結婚報告聞きながらいっぱい笑い一緒に泣いた（富山／松田梨子）

お互いに照れてすれ違うなつかしい歌の中のわれ今生きるわれ（富山／松田梨子）
着なくなり初めて知った制服の堅苦しさよ転学の春（長久手／篠原若奈）
我が手から離れた校章校庭の隅っこで一人凍える二月（東京都／小田祐揮）
始まる予感髪に隠せヘアリング恥じらうきみの初の手料理（大和／李種太）
二度寝って春の季語だとおもってた猫がごはんの催促にくる（松阪／こやまはつみ）秋の季語
三月の雪に驚くパンプスが気をつけて歩く私以上に（富山／松田梨子）
ゆれながらワルツを歌う合唱団いいな素敵だな人の声って（富山／松田わこ）
信濃川を校歌に誇るふるさとの小学校がまた一つ消ゆ（東京都／庭野治男）
レアらしいハートの形のグミー粒ためらわず「ママ、あげる」と言う子（奈良／山添聖子）
晴天の日よりもむしろいきいきと雪の降る日の少年サッカー（川崎／小暮里紗）
ピアニストになりたる級友（とも）は中学で運針上手な男（お）の子なりしよ（仙台／坂本捷子かつこ）
瓦礫の中でパンを分け合う兄弟の笑顔をつつむガゼの青空（津／玉村典久）
生徒らはヘルマン・ヘッセ知らぬなり国語教師は戸惑い示す（東京都／尾張英治）
アレクロとコンビを組んで初孫は「きらきら星」を踊って見せる（さいたま／秋間由美子）
四歳が「お子様ランチもう嫌（や）だよ」パパとおんなじ鰻（うな）が食べたい（東京都／唐木よし子）
ハルキウの地下鉄の駅空見えぬ教室があり児ら学びいる（観音寺／篠原俊則）
指揮棒をたった一本携えて世界に道つけ征爾逝く（北広島／前田真志）
ヴィヴァルディの「四季」を指揮する小澤氏の魔法の手から春がはじまる（藤沢／河本おりえ）
無鉄砲やった時代が宝なり「世界のオザワ」春風に乗る（埼玉県／とやてるき）
地下鉄に小澤征爾をわれは見きバックバックの歩みつよかりき（逗子／織立敏博）
大江亡く小澤も逝きたり日本の自由と知性の先達恋し（町田／若山哲男）
揺するる心の場所は違えども亜紀もよしそして征爾素晴らし（東京都／上田国博）
指揮台のオザワの瞳を見るために舞台後方席を選びぬ（八尾／水野一也）
大ジャンプ葛西が五十路（いそじ）超えて勝つ衰え蹴とばす技と執念（習志野／元杉紀雄）
婆ちゃんを背負い地震を逃げ切った能登の球児を待つ甲子園（尾道／大本和子）
沼酸塊（ぬますぐり）と和名に書けばまるで魔女の秘薬の妖しさブルーベリーは（光／永井すず恵）
しらみだらけの軍服脱ぎ全裸となり骨皮となりて父は帰りぬ（本庄／齋藤喜久子）
字余りのようなものだとい医者笑う虫垂炎を痛がる吾に（豊川／石黒永一）
臍物のはみ出すごとく家具吐きし家屋の呻くこゑする通り（羽咋／北野みや子）
「あと十分」捜査終了告げる声寒天に響く倒壊現場（石川県／瀧上裕幸）
駅前広場に能登の牡蠣小屋が臨時に出来てラッシュの賑わい（三郷／木村義熙ひろ）
ガゼの子はハマスの後継者と決めて銃を向けるかネタリヤフらは（近江八幡／寺下吉則）
心澄み綺麗な瞳の人だつた長尾幹也といふそのひとは（箕面／大野美恵子）
長尾氏の訃報にふるえ浮かびくる悲哀のうたや端正な面（大阪／岡田信子）
長尾幹也 1 月末亡くなった。66 歳。長尾氏を悼む歌多数／初掲載は高3「行末も夜学の庭は暗きかと泣きたる今宵雪
明り満つ」／「リストラに幾人を切り捨てしのち彫像のごと我はひび割る」／62歳の時、多系統萎縮症と診断される

「意味ありて病むとその意味探しいきまだ病浅かりし頃」「家族にて外食に来つわれのみが卓をズボン汚す」
あの朝もあなたの歌を新聞に探していたり逝去を知らず（滝沢／越前谷洋子）視力入力をしながら投稿し続けた長尾幹也さんがなくなった。おめめと言われおめめをしかと開け目薬さしてもらう春屋（和泉／長尾幹也）妻は泣きわれは視線に文字をうつ午後の病室蝶も鳩も来ず（和泉／長尾幹也）最後の入選作
上川氏よちくりと言つてほしかった夜明けは遠いぐらいの皮肉（嘉麻／野見山弘子）
「はがやしい」朝市あつた焼け跡に両手を合はすひとりの女性（鹿嶋／大熊佳世子）「はがやしい」金沢弁 歯がゆい悔しい
あればよしくなくてもいいがやはり欲し友の異論と鍋の春菊（名古屋／山守美紀）
福島はつひに戻らず冬木の芽（福島県伊達市／佐藤茂）
卒業歌どれも恩など知らぬ顔（神戸／金澤健）
ぐずる子に「ほれ」と人参朝市女（小平／田中杏花）
十三年ぶりに再開する郵便局笑顔が増えた帰還住民（郡山／寺田秀雄）
長いけど屹度（きっと）覚えむ大切な君の名パチャラブアブラパチャート（仙台／二瓶真）
朝日歌壇に八百余首入選の長尾氏の死に涕（なみだ）あふるる（箕面／大野美恵子）
一月の二十八日強靱な歌ごころ見せ長尾氏逝けり（箕面／大野美恵子）
質問に答えず言質（げんち）を取られぬよう意味なき言葉を連ねる総理（観音寺／篠原俊則）
毒を盛る国に戻りて闘いしナワリヌイ氏の死に驚かず（浦安／中井周防）
殺人鬼プーチンに触れ深夜便ナワリヌイ氏の訃報伝える（名古屋／甲斐万里子）
ナワリヌイ死去のニュースを聞きながら母の襦袢（むつき）の世話をしている（草加／永吉謙一）
車内にはスマホをいじる人ばかり世界とつながり隣と切れてる（松戸／小柴巨）
贅沢な暮らしは何もしてないがなにやら金のなくなる老後（静岡県／野月真人）
所得などなき身なれども医療費のかさみて確定申告をする（栃木県／川崎利夫）
アベ政治の始末も出来ず兜太の忌（高萩／小林紀彦） 2.20 「アベ政治を許さない」の揮毫
雪女いづれ汝も雨女（藤沢／朝広三猫子）
自らを「死神」と言いしオッペンハイマーはヒロシマ、ナガサキ訪（おとな）わざりき（秩父／畠山時子）
二階建ての宿舎次々できあがり三日月が馬毛（まげ）島を見下ろしている（西之表／島田紘一）
散歩する犬あり今朝もヘソ天を見せてアピールする平和主義（横浜／島巡陽一）
お目当てを追ったらみんな逃げられた金魚すくいに人生学ぶ（大和郡山／四方護）
また詐欺の電話か非通知着信のこのごろ多き四温の夕暮れ（豊中／夏秋淳子）
考えてみれば恐ろし日々食す料理の名前が「目玉焼き」とは（五所川原／戸沢大二郎）アーサー・ピナード氏も青森大会で同じことを話していた
眼にだって「頭」と「尻」がありまして差別なき世の道は険しい（香川県／藤井哲夫）目頭と目尻もみ殻に売られいたりしあの頃の卵は確かな重さもちいき（観音寺／篠原俊則）
食べ物も武器もないから市民らは兵士に向かい歌いはじめる（横浜／菅谷彩香）
携帯もカードも免許ももちません私は不自由とても自由（多摩／和田幸子）
独り言だと妻は言ふけど我が前で言えば小言に聞こえてしまふ（三鷹／宮野隆一郎）

遺体さえ所在不明のナワリヌイ氏へ途切れざる無言の花束（寝屋川／今西富幸）
移る世に良いのだからスマホへと改名せずに「谷川電話」（香取／島田武夫）歌人「うみべのキャンパス」
六人にひとりが貧困食事にも事欠く国の裏金政治（高崎／野口啓子） 谷川電話は雅号
無事だった船四隻で水揚げす甚大被害の蛸島漁港（石川県／瀧上裕幸）
髭（ひげ）髭髭くちひげあごひげほおひげの中東の男子は戒律守る（市川／北川利明）
この子らの三年前や卒業式（高槻／若林眞一郎）
酒強き友はみな死に春の里（長崎県小値賀町／中上庄一郎）
無残やな春なき国の二年間（松江／寺本章）
俳壇の全句歌壇の全首 花（大船渡／桃心地）
独裁のなんでもありの寒さかな（福島県伊達／佐藤茂）
メビウスの帯の散歩や山笑ふ（福岡／釋鯛硯）
雁風呂や星の高さへ発つ煙（静岡／松村史基）
佐保姫は宇宙の女神なんとなく（川崎／杵淵有邦）秋の龍田姫に対して春の佐保姫
佐保姫や子育て忘れ遊びをり（大和郡山／宮本陶生）
嗚呼あれはソドムとゴモロ海市（かいし）立つ（川越／益子さとし）
デコピンにまんまといっばい食わされた国がどよめく結婚発表（寝屋川／今西富幸）
大谷の義母になる夢砕け散る四年に一度の如月閏日（きさらぎうるうび）（横浜／臼井慶子）
結婚も号外が出る地元紙の伊達の殿様しのぐ大谷（川崎／宇藤順子）
百歳を超えし村山富市の両の眉毛の長さとお白さ（観音寺／篠原俊則）
こそばゆし目標などと言われつつデイサービスの最高齢は（我孫子／松村幸一）九十九才
ゆつくりとこの風邪回復するらしくおかゆがあまし白寿の舌に（我孫子／松村幸一）
竹釘を口にくわえて檜皮（ひわだ）打つロボットにできぬ職人の技（石川県／瀧上裕幸）
幾時間SLIM（スリム）は待ったことだろう月の地平に昇る朝日を（青森／佐野橙子）
方円の器に水は従ひぬ妻の器にわれは従ふ（東京都／庭野治男）
ひと握りの人にて語られ決めらるる命を奪ふ兵器の輸出（長井／大竹紀美恵）
事務方と呼ばれる人が息す永田町一丁目一番地（寝屋川／今西富幸）
熱冷めたように減りたる報道に反比例するガゼの苦しみ（つくば／山瀬佳代子）
徴兵を避けるがために祖国捨つ若きらに酷（むご）しむたつにひとつ（札幌／川合優子）
声優をやってみたくて申し込む夢はみるもの追うなと息子（名古屋／さとうりえ）
「脚はもうないのに足が痛む」と言うベッドの上のウクライナ兵（観音寺／篠原俊則）幻肢痛 註に井上ひ
さしさんの戯曲「きらめく星座」にも幻肢痛のことが出ていとあり
「珠洲の塩使っています」とメモのあるバグット一本トレーにのせる（相模原／平野野里子）
グラノラを一口三十回噛んで言いたきことと一緒に飲み込む（奈良／山添聖子）
政界に鶴はうそぶき亀鳴けり（さいたま／齋藤紀子）
ひひみなまぶたひとへにまばたかず（日立／加藤宙）
理容師に春の頭を注文す（東京都板橋区／竹内宗一郎）

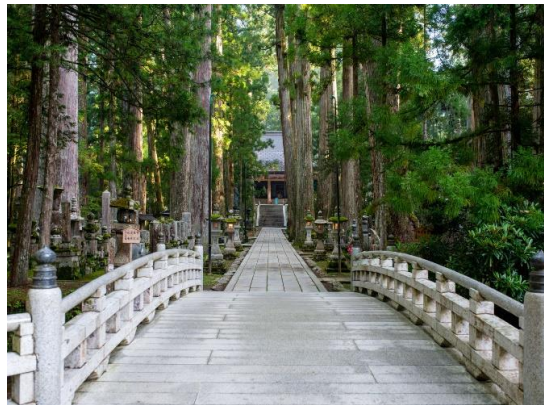
愚禿(ぐとく)親鸞大愚良寛万愚節(松山/谷茂男)註に 春立や愚の上に又愚にかへる 一茶
本当のバイチャとなりぬ雛あられ(さいたま/齋藤紀子)鳥山明「Drスランプ」あられちゃん 3月1日歿6
8歳 我が家の娘たちは「あられちゃん」と共に大きくなった。

身辺雑感

❀ 今春の彼岸は、コロナ禍ですっと行けずにいた墓参のため郷里の和歌山県高野山に帰山した。最近の気候変動で運がよければ吉野山の下千本は見るのではないかと淡い期待を抱いていたが、今回は当てが外れるどころか、関ヶ原辺りから雪になった。高野山上も雪が残り足元の悪い中何度も転倒しそうになりながら墓参を終えることができた。高野山は1970年第5回文芸研集会(前の大阪万博の年、関西文芸研が運営サークル、宿坊・地藏院で)が開かれた地でもある。吉野は諦めて大和路の飛鳥・山の辺の道・奈良市街の寺院巡りをした。高野山もそうだったが奈良も京都もインバウンドの外国人観光客で溢れて、いろいろな言語が飛び交っていた。帰りの新幹線はもちろん「551(蓬莱)」の豚饅をつまみに缶ビールを数本呑み干し、米原辺りから横浜まで熟睡。(周囲の席の方には豚饅の匂いで迷惑をかけたかも…)

❀ 大学時代の友人Fと目白台・早稲田界隈を忘年会を兼ねて散策した話は以前書いたが、その時の桜の頃又会おうの約束通り、御茶ノ水・神田界隈を散策し盃を交わす。70年安保闘争時代の頃は駿河台周辺は日本のカルチェ・ラタン(明大・中大・日大・専大・医科歯科大などのキャンパスが密集)よろしく騒然としていた。明治大学校舎はずいぶん新しくなり、タテカンもなく、かつてのバンカラの面影はない。山の上ホテルも老朽化のため休業に入ったとのこと。(大会講師として招聘した今江祥智さんの定宿だった)自分で稼げるようになったら「てんぶら山の上」の天婦羅を食べたいと横眼で眺めていた老舗店も休業中。ほとんど授業に出ないでレポート提出で卒業してから50年、「お互いジジィになったなあ」と病名を競い語らいながら、今度は暑気払いの頃、生きていたら会う約束をして夕暮れの神田古本屋街を後にした。Fも私も今年から後期高齢者の仲間入り。保険証もそれ仕立てになり、運転免許の更新も認知症検査などの面倒な手続きが多くなった。

❀ 春は別れと出会いの時季、共同研究をしている明星学園小学校も新たに3名が加わった。青梅七小も研究の中心にいたKさんやMさんが異動、また新たな一年が始まる。



高野山壇上伽藍(子どものころの遊び場)/奥の院・御廟(野球部活のランニングコース)不適切にもほどがある

5月例会からの会場案内 大東文化大・板橋キャンパスとお間違いなく

大東文化会館



大東文化会館へのアクセス：池袋駅より東武東上線各停で7駅（約15分）、東武練馬駅下車。どの出口からも徒歩3～4分／学習会会場はK404教室（40人収容）、9時から13時まで借りています。（山中吾郎さんに尽力いただき、5月3日・6月2日・7月7日・9月1日まで予約済み。今から予定に入れてください。開始・終了時刻が現行より30分遅くなります。）エデュカス東京（麹町）より大東文化会館までの所要時間がかかる方もいると思いますが、引き続きリアル参加にご協力ください。

JapanBlue 第58回文芸研全国大会・徳島大会

期日・会場 2024年8月3(土)・4(日)日／四国大学(徳島市)

全体会 基調提案／公開授業・シンポジウム／実践報告＋阿波踊り
記念講演：サンモニでおなじみ安田菜紀美さん(フォトジャーナリスト)

分科会 小1～小6、中高、特別支援、絵本、詩、作文、説明文、
文芸学、ものの見方・考え方の⑩分科会

HPに大会1次案内をアップしています。

ハイシーズンです。ホテル・飛行機等の予約を早めに！学ぶ阿呆に見る阿呆同じ阿呆なら学ばにゃソソソソ

📍 文芸研東京学習会(BMS)連絡先 上西信夫

✉️ → nobu.uenishi@outlook.jp 📞 → 080-3253-4742

学習会で扱う教材希望がありましたら上西までメールでご連絡ください。